

**段階3**

外向的／パフォーマンスの探索

焦点は、身体、アクセス方法、コミュニケーション、環境にある。  
SGD（発話生成装置）の焦点＝言語とシステムの使用の改善

**段階2**

困難な移行期／順序の探索

焦点は、身体、アクセス方法、コミュニケーション、環境にある。  
SGDの焦点＝言語とコミュニケーションの導入

**段階1**

内向的／機能の探索

焦点は、身体、アクセス方法にある。  
SGDの焦点＝アクセス方法やゲームや参加の早期体験

8 **熟練者**

7 **上達者**

6 **基本的操作習得者**

5 **かなり上手になった初心者**

4 **少し上手になった初心者**

8 **初心者**

8 **興味を示し始めた未経験者**

8 **未経験者**

「これをどう使うか考えていない。ただやっている。」  
流れるようで正確かつ自動的な動き。課題に集中し、アクセス方法そのものは意識していない。

「私は制御して流暢に使える。」機器やアクセス方法を複数の目的で使用。動きは制御され洗練されている。

「これを使ってコミュニケーションできる。」意図的だが動きはまだ洗練されていない。順序の理解が進む。ミスを気にしない場合がある。

「その使い方を理解し、習得しようとしている。」動きが過剰または不足することがあり、異なった効果を探るために動きを繰り返したり動きに変化をつけたりする。フラストレーションを示すこともある。

「さらに多くの使い方を見つけようとしている。」目標を見つけて選択できるようになり、他の目標も探索する。人と活動の間で注意を切り替える。

「私がそれを起こしている。」目標を特定し、アクセス方法の基本的な理解を示す。

「何かが起きているが、それがどうしてなのかはわからない。」大雑把な動作を試みる。活動中の興味や周りを気にすることが増える。

「これは私にとってすべてが新しい。」使い方がなんとなく分かる、または全くわからない。意図せずを使用して興味を持つ場合もあれば、受動的な場合もある。

The Assessment of Learning Process (ALP) for AAC AAC（拡張代替コミュニケーション）のための学習過程の評価

段階	相	AAC機器を使った活動と動き	AAC機器使用の理解	注意	社会的相互交流	表情/感情
パフォーマーマンスの探求 外向的段階—身体、ツール、環境、および作業に焦点を当てる	8 熟練者 「これをどう使うかを考えていない。ただやっている。」	様々な場面で複数の活動にツールを使用。相互交流とコミュニケーションのための負担のないツール使用。ツールの使用は自動的に流れるような正確な動き。	統合されたツールの使用 ツールの使用が無意識的／自動的になる。意識は実際の状況や作業での相互交流やコミュニケーションに集中している。	注意の調整が確立されており、持続的である。	ツールや環境や関わる複数の人と常に同時に相互作用/交流する。	相互交流やコミュニケーションを伴う作業に依存している。
	7 上達者 「自分で制御して流暢に使える。」	相互交流やコミュニケーションのためのコントロールされたスムーズなツール使用。動きの流暢さが洗練される。コミュニケーション機器を完全に使いこなす。	ツール使用に関する完全な認識 選択を洗練させ、ミスは修正する。	複数の項目に注意を向ける。 一つのものでなく全体的に焦点を当てる。	複数の相互交流を同時に受け入れる。 社会的な相互交流を促進するためにツールを使用する。	幸せ 満足
	6 基本操作習得者 「これを使ってコミュニケーションできる。」	目標指向で、相互交流やメッセージ伝達のためにツールを使用する。 目的がある動きではあるが、動きは粗削りで、洗練されていない。	最低限必要な技術を伴ったツールの使用 相互交流にどのように反応するか、また自分のメッセージをどのように作成するかを意識している。 ミスを無視する場合がある。	目標に集中する。 多くの項目に注意を向けることができるが、容易に中断される。	連続的な相互交流を行う（1つの相互交流が終わると次に進む）。 ツールの使用が社会的な相互交流を中断する。	真剣 満足 笑う 興奮
行為の組み合わせと順序の探求 困難な移行期—身体、ツール、環境に焦点を当てる	5 かなり上手になった初級者 「その使い方を理解し、習得しようとしている。」	行動や効果を連続的につなげる（順序化）。伝えたいメッセージを理解し、それをどのように伝えるかに集中する。 最適なパターンを見つけるために試行する際、繰り返しや変化のある熱心な動きを行う。 行き詰まっている、または停滞しているように見えることがある。	AAC機器がコミュニケーションや言語のために拡張された用途を持つことを認識している。 効果を意味のある表現に結びつけるためのパターンを探す。 指示に従うことをためらったり、拒否する場合がある。	積極的に集中する。 2つの焦点間での注意の切り替えによって、注意を共有する。	物や他者との相互作用/交流やコミュニケーションに相手を誘う。	意欲的 笑顔 真剣 フラストレーション（苛立ち）
	4 少し上手になった初心者 「さらに多くの使い方をを見つける。」	行動や効果の連鎖を構築する（初期の順序化）。出力を選択するために、さらなる効果やツールへのアプローチ方法を探索する。 ターゲットを見つけて選択することができる。 意図的で慎重な動き。	ツールを環境との相互作用やコミュニケーションに使えることを意識している。 効果や結果のバリエーションや選択肢を認識している。	注意深い。 自発的に注意を2つの焦点間（例えば、環境と課題）で切り替えることができる。	他者を相互交流に巻き込む。 助けが必要な場合、それを示すことがある。	真剣 笑顔 時々笑う

段階	相	AAC機器を使った活動と動き	AAC機器使用の理解	注意	社会的相互交流/作用	表情/感情
機能の探索 内面的段階—身体とツールに 焦点を当てる	<b>3 初心者</b> 「私がそれを起こしている。」	意図を持って予測される効果を得るために行動する。 ツールを操作する； 明確なターゲットを持った動き； ターゲットを見つけることができ、選択する場合がある。	基本的なツールの使用 因果関係を意識している。特定の効果や結果を予測する。	周りを気にしている 注意を一つの対象に集中させるが、促されると注意を切り替えることができる。	相互交流を自発的に始める。 アイコンタクトを維持し、反応する。 表情で合図を送る。	真剣 満足 笑顔
	<b>2 興味を示し始めた未経験者</b> 「何かが起きているが、それがどうしてかはわからない。」	大雑把に操作を試みる； 明確な目的や意図なしにツールのすべての部分を探る； まとまりのない漠然とした多方向の動き； 効果を得るためにさまざまな身体部位を試す場合がある。	操作により何かが起こることは認識しているが、どこで、いつ、どのように起こるのかについては意識していない。	周りを気にすることが増える； 注意が一つの対象に集中する。	相互交流に反応する。 アイコンタクトすることがある。 行動の模倣。	満足している 好奇心を持っている 不安を感じている 怒っている
	<b>1 未経験者</b> 「これは私にとってすべてが新しい。」	興奮した関心 - 見る、触れる；または行動しない；または拒否的な行動	AAC機器を相互交流やコミュニケーションにどう使うかなんとなく分かる、または全くわからない。	周りを気にしている／興味を示している；または集中していない／受動的；または気が散りやすい	他者との相互交流が限定的である。	開放的 無関心 不安そう

1. 「AAC機器」は、低または高技術のAACソリューションやその他のコンピュータインターフェースに置き換えることが可能です。
2. 「ツール」は、アクセス方法（例えば、指、スイッチ、目、頭）と機器（例えば、AAC機器、低技術なボード、コンピュータインターフェースなど）の組み合わせを指します。
3. これは、特定の活動中に観察される内容に基づいた質的評価を意味します。

著作権情報

PRC-Salttillo / Lisbeth Nilsson, 2018.

臨床または個人的な利用のための非営利的な再印刷権は、著作権表示を含めることを条件に付与されます。

商業利用は禁止されており、再販売には使用できません。

お問い合わせ先:

sarah.wilds@prentrom.com

cclarke@assistivetechworks.com

lisbeth.nilsson@med.lu.se

翻訳：藪中良彦